

環境学習「第 20 回 地球温暖化とゴミ問題 2016」



省エネ基準
クリア!



※「いらすとや」の環境問題イラストより

山形県
米沢中央高等学校
(2017年2月)



環境学習「第 20 回 地球温暖化とゴミ問題 2016」

目 次

1. 調査資料の集計	1
2. 一人当たりの二酸化炭素排出量	3
3. 包装容器の消費量	5
4. 家族形態別の二酸化炭素排出量の比較	5
5. まとめ	7
6. 温暖化の弊害	8
7. 感謝とお願い	8
8. 提 言	8
9. 引用文献	8
10. マークシート調査票	9
11. 生徒および保護者のコメント	11

環境学習「第 20 回 地球温暖化とゴミ問題 2016」

◆二酸化炭素排出削減を意識した生活習慣を確立しよう。

本環境学習「地球温暖化とゴミ問題」は環境大臣表彰や環境やまがた大賞受賞さらにはエネルギー教育実践校全国指定([財]社会経済生産性本部エネルギー教育情報センター)、教育改革推進モデル事業全国指定(文部科学省)を受け、これまで継続されてきました。この課題に取り組むことで、まず現状を認識し、削減していく意識を持ちましょう。

◆増え続ける家庭部門における二酸化炭素排出

1997年12月に採択された京都議定書が2005年2月16日に発効し、我が国の温室効果ガス削減の数値目標として1990年(基準年:12億7,100万トン)比-6%以下が掲げられました。しかし、環境省が発表した2014年度の温室効果ガス排出量(確報値)によると、総排出量において基準年比+7.3%の13億6,400万トンとなっており、この大部分を占める二酸化炭素の排出量は1990年の11億5,600万トンから12億6,500万トン(同比+9.4%)となっています。この中の我々に直接関わる家庭部門(家庭での冷暖房・給湯, 家電の使用等)は1億9,200万トン(15.2%), また、国土交通省が発表した2014年度の自家用乗用車による排出量は1億303万トン(8.1%)で、合わせて23.3%となっており、工場等の産業部門(4億2,600万トン:33.7%)に次いで大きな割合を占めています。産業部門は様々な技術革新により同比-15.1%(7,600万トン減少)となっているものの、家庭部門では、同比+46.6%(6,100万トン)という大幅な増加となっています(環境省2016)。

◆全校平均は昨年より2.2kg増加、そして、世界の年平均気温は依然上がり続けている。

気象庁が今年2月1日に発表した2016年の世界の年平均気温(陸域における地表付近の気温と海面水温の平均)の1981~2010年平均基準における偏差は、+0.45℃(20世紀平均基準における偏差は+0.81℃)で、1891年の統計開始以降、最も高い値となったということです。

今年度の夏休み一ヶ月間における本校の一人当たりの二酸化炭素排出量は、昨年の149.0kgから2.2kg(1.5%)増加し、151.2kgとなりました。

はじめに

本校の環境学習「地球温暖化とゴミ問題」は夏休み一ヶ月間に各家庭で使用する電力、水道、ガス、灯油、ガソリン、軽油の使用量、包装容器のアルミ缶、牛乳パック、ガラス瓶、ペットボトル、スチール缶、食品トレーの個数をそれぞれ二酸化炭素排出量に換算し、各家庭におけるその合計を家族人数で割って、一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量を求めるという内容です。1997年から始まり、今年度は20回目を迎えました。結果を得るための実践活動を伴うことから、2003年からは総合学習の授業時数のうち7時間分として組み込まれ、2005年からは全学年が取り組んでいます。生徒だけではなく家族全員がこの課題に関わります。そのような意味で、今回の参加人数は総勢2,871名に達します。この冊子で報告する二酸化炭素排出量の結果と生徒および保護者の感想・コメント(276件)を家族みなさんに読んでいただいて、これが毎日の生活を点検し、改善していくヒントになれば幸いです。

1. 調査資料の集計

提出数は、全校生徒の98.0%にあたる588名であった。残りの2.0%は、残念ながら夏休み中の調査ができず未提出となってしまった。これらの生徒は冬休みに同様の調査を行ったが、季節が異なることから、ここでの集計には加えなかった。

家族人数	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人	8人	9人	18人	合計
提出数	5	23	92	170	139	89	46	11	1	12	588
有効数	2	21	83	149	126	74	40	8	1	1	505

家族人数毎の提出数と有効数を上表にまとめた。有効率(有効数/提出数)は85.9%であった(図1)。無効とする考え方と今年度のそれぞれの該当数を以下に示す。

- ①兄弟姉妹で通学(12組)しているため同一内容の調査結果となったのは、1枚だけ有効(無効12名)。
- ②同一場所(2件)に下宿しているため、あるいは親戚の家で夏休みを過ごしたため同一内容となったのは、1枚だけ有効(無効合計13名)。
- ③自営業(商店、事業所、農業など)の場合(21名)。

自営業で使用している電力や燃料を普通の家庭生活での使用量から分離することが不可能な場合、調査の目的が家庭における二酸化炭素排出量を調べることなので、きちんと調べていても無効とせざるを得ない。本項目は昨年より12名減少した。

- ④電力消費量が未記入(7名)。

電力は二酸化炭素排出量の比率も大きく、また、電力消費のない家庭は考えられない。本項目は昨年より10名減少した。

- ⑤調査期間が20日未満(3名)。

ゴミの数量記入があり、期間は同じ条件にする必要がある。

- ⑥ガソリンやガスなどエネルギー関連あるいは包装容器のデータが未記入、あるいは不完全(21名)。

昨年より1名増えた。データの正確性、信用性を欠いているものは無効である。

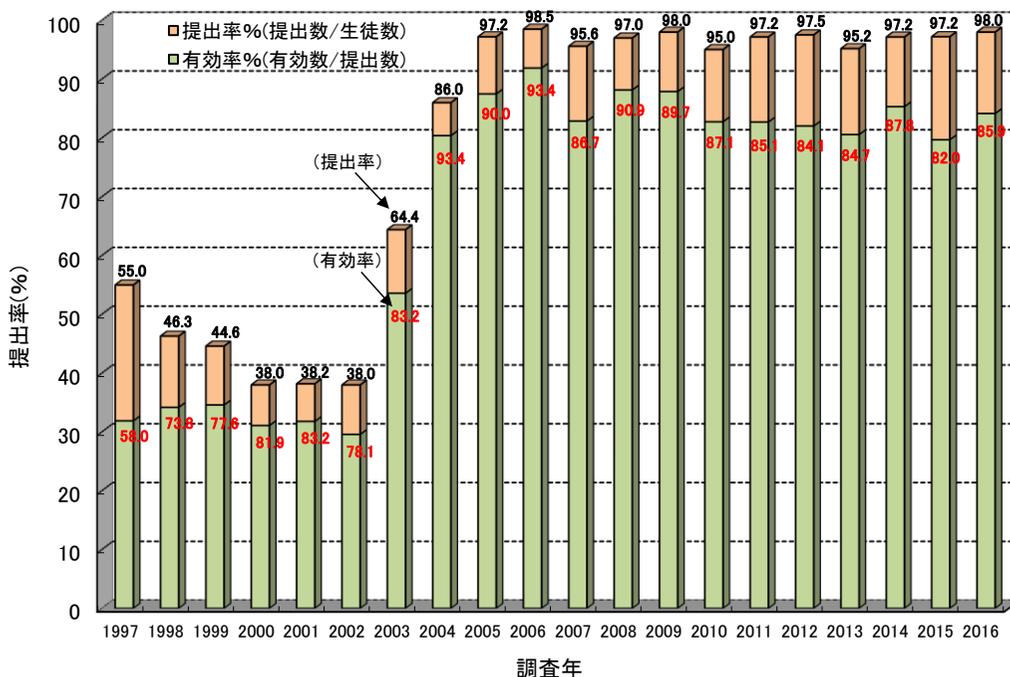


図1. CO₂排出量調査の提出率と有効率

⑦調査値が異常であるもの、通常の生活では不可能と考えられる値(2名)。

設置メーターから読み取るとき期間の最初の数字を引かずに、最後の数字をそのまま記入したなどの初歩的な間違いがあった。

⑧他人の調査結果を写したもの(4名)。

以上合計 83 名が無効となった。このうち兄弟姉妹と同一場所での下宿、さらに自営業については仕方がないといえる。無効数は昨年より 24 件減少したが、このうち電力未記入と自営業合わせて、22 件の減少であった。今年も他人の調査シートを写した者が 4 名いたことは残念であった。しかし、それ以外の大部分は努力目標を設定してきちんと二酸化炭素排出量が算出されていた。そして、kg 単位で示された結果を見て、その多さに驚き、排出量削減の意識を改めて強くしたという感想が多かった。

おもな感想文 276 件(提出数の 46.9%)を巻末に掲載したので、読んでいただきたい。

2. 一人当たりの二酸化炭素排出量

夏休み期間における一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量は、最小が 38.1kg、最大は 437.2kg となり、平均は昨年の 149.0kg を 2.2kg 上回る 151.2kg となった。度数分布は 100kg 以上 150kg 未満が 180 件(有効数の 35.6%)で最も多い。今年是有効数が昨年より 18 件増えたが、100kg 以上 150kg

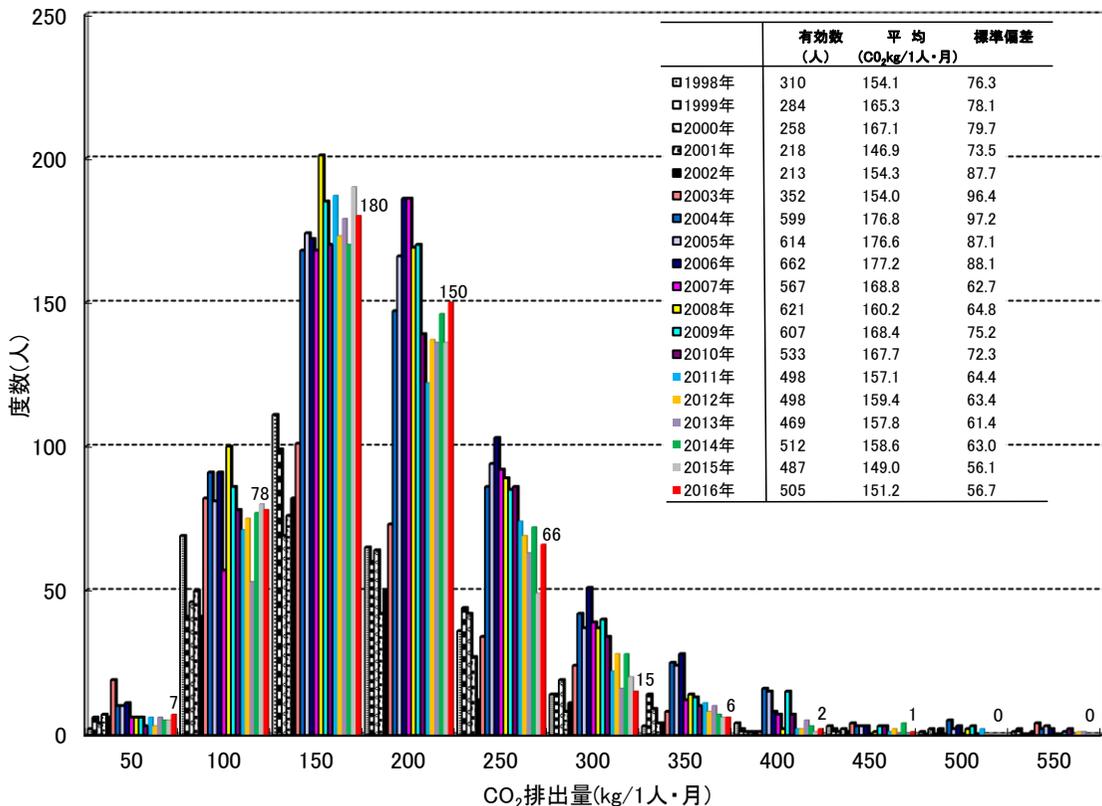


図2. CO₂排出量の度数分布

未満は昨年の 190 件に対して今年は 180 件で、10 件(5.3%)減少し、150kg 以上 200kg 未満は昨年の 136 件に対して今年は 150 件で、14 件(10.3%)増加し、200kg 以上の件数も、合わせて昨年の 76 件に対して、90 件と 14 件増加した。しかし、100kg 未満は 50kg 未満と合わせて昨年の 85 件と変わらず、50kg 未満が 2 件増えたので、結果として平均が 2.2kg の増加に止まった(図2)。

つぎに平均値に占める消費品目別排出量の比率を見ると(図3)、最も大きいのはガソリンであり、次いで電力、灯油、ガス、水道、軽油の順になっている。ガソリン 46.20%、軽油 1.53%を合わせて 47.73%となり、自家用車からの排出量比率が大きいのはこれまで通りである。また、電力 30.63%、灯油 12.59%、ガス 4.49%、水道 2.27%を合わせて 49.98%となる。これは、照明や冷房、調理、入浴、洗濯などの生活維持に関わる二酸化炭素排出量比率である。包装容器は合わせて 2.31%に過ぎない。

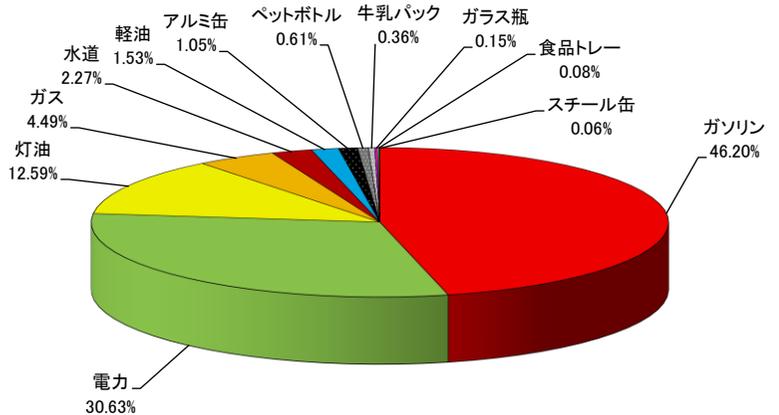


図3. 消費品目別CO₂排出量比率(2016年)

水道と包装容器類を除いた一人当たり一ヶ月間のエネルギー5品目毎の二酸化炭素排出量の合計は 141.5kg となった。これまでの最低であった昨年より 1.37kg 増加した(図4)。品目毎に昨年と比較すると、電力とガソリンがそれぞれ 2.61kg、0.22kg で計 2.83kg 増加し、灯油と軽油、ガスはそれぞれ 1.05kg、0.32kg、0.09kg で計 1.46kg 減少した。特に、電力による排出量の増加が大きかった。

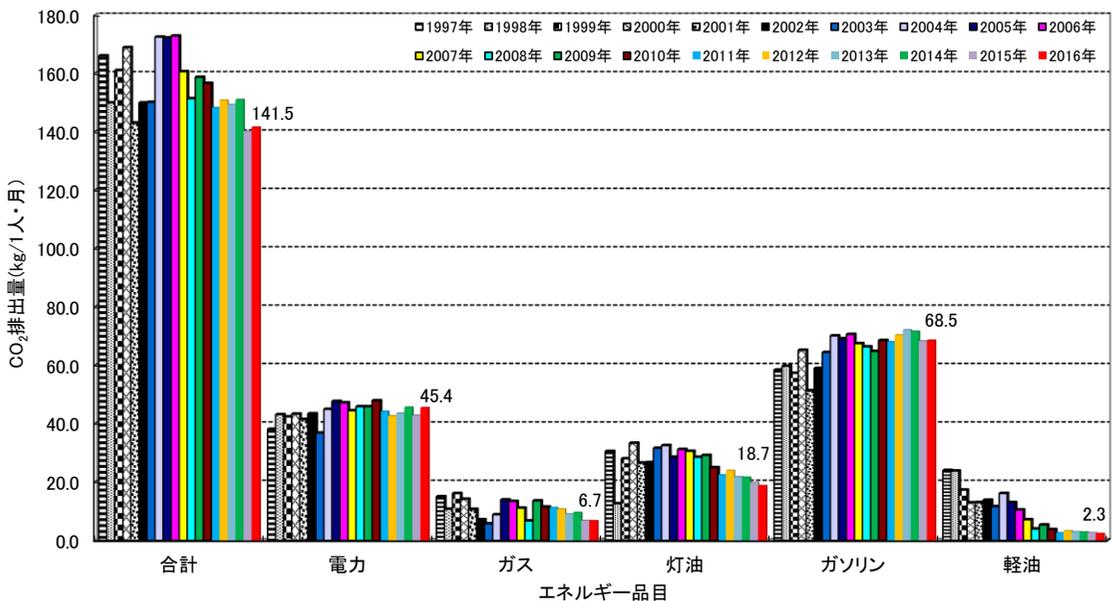


図4. エネルギー品目毎のCO₂排出量の比較

3. 包装容器の消費量

一人当たり一ヶ月間の各種包装容器類の消費量を昨年と比較すると(図5), 増加したのは食品トレーが0.5個, ペットボトルが0.3個, 牛乳パックとスチール缶が0.2個ずつであった。また, 減少したのはアルミ缶が0.3個, ガラス瓶が0.1個であった。結局, 一人当たり一ヶ月間の消費量合計は昨年より0.8個増加し39.4個となった。これを調査日数31日で割ると, 一人当たり毎日約1.3個消費していることになる。図5を見ると, ペットボトルの増加傾向が顕著である。また, 食品トレーは減少から増加に転じて

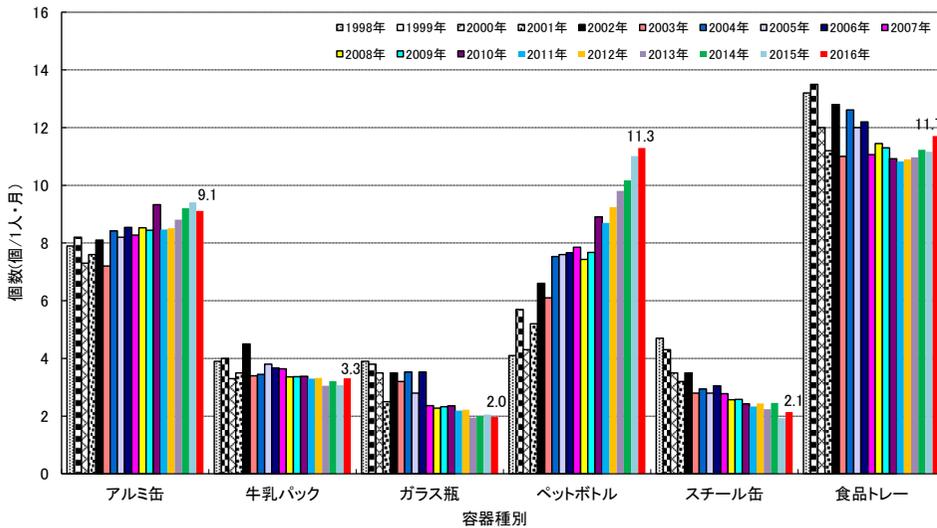


図5. 包装容器の消費個数(1人当たり1ヶ月)

いるように見える。これらの包装容器類は環境ホルモンや不法投棄による汚染, さらに景観問題などの諸問題も抱えており, 今後, 消費抑制に一層の努力が望まれるところである。なお包装容器の二酸化炭素排出量換算はリサイクル, 再生も加味した値である。

4. 家族形態別の二酸化炭素排出量の比較

家族人数による二酸化炭素排出量の違いを見るため, 有効数の大部分(今年度は93.5%)を占める3~7人家族について一人当たり一ヶ月間の平均排出量を, 最近3年間についてまとめて示した(図6)。近年は家族人数が増えると分母が大きくなって, 一人当たりの排出量が減るという単純な結果になることはなくなってきたが, 家族人数別に比べると, 今年度は5人家族での増加が大きく, 全体の平均値を押し

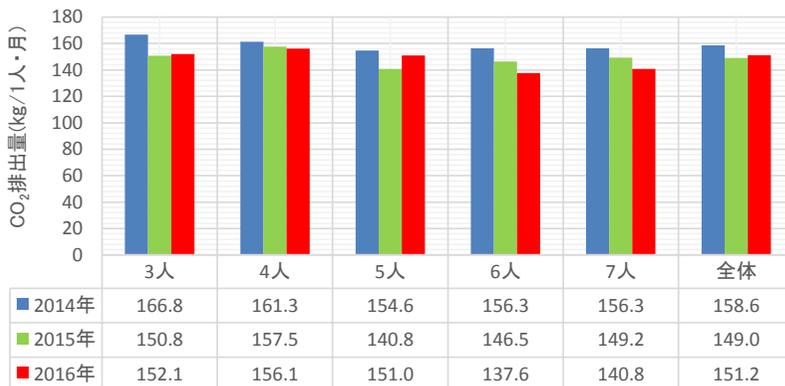


図6. 最近3年間の家族人数別一人当たり平均排出量

上げたことがわかる。

エネルギー品目毎の家族人数別一人当たりの二酸化炭素排出量(図7)は, 消費品目別排出量比率の大きい方から見ると, ガソリンは図6の2016年の家族人数別一人当たり平均排出量の変化と同様であり, 自家用自動車の主要な燃料

であるガソリンが一人当たりの二酸化炭素排出量の多くを占めていることが改めてわかる。電力は3人家族から7人家族まで減少した。家電製品は家族共用のものが多くと考えられるので、個々の生活の多様化傾向はあると思われるが、家族人数が増えれば減少していくことになる。灯油は5人家族だけ突出している。図6の家族人数別排出量の5人家族での増加の

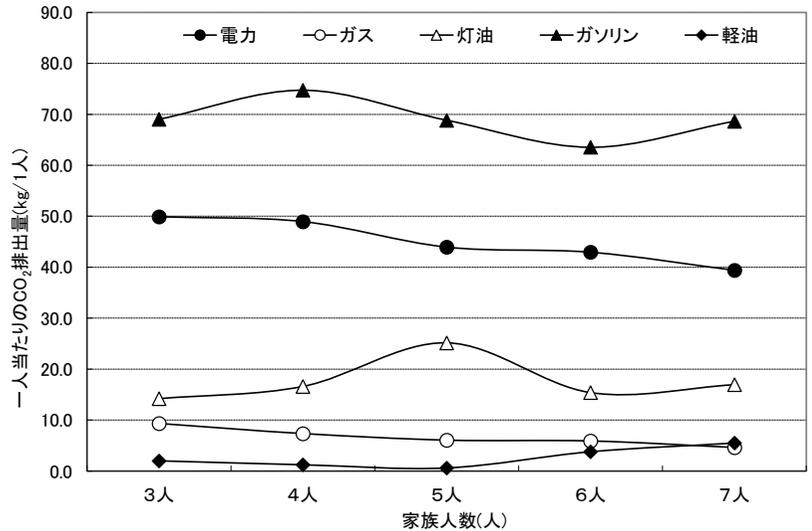


図7. エネルギー品目毎の家族人数別一人当たりCO₂排出量(2016年)

主要因は灯油の増加である。ガスについても3人家族から7人家族まで減少した。オール電化住宅の増加に伴い、ガスを使用する家庭が年々少なくなって、図4に示したようにエネルギー品目毎のガスの占める割合は減少傾向にある。軽油は5人家族から7人家族まで増加傾向となった。ディーゼル車保有の傾向を示すものと思われる。

また、全二酸化炭素排出量の47.73%を占めるガソリンと軽油について調査期間における一世帯当たりの消費量(リットル)を家族人数ごとに表した(図8)。ガソリン消費量は家族人数が多いほど多くなる。大人一人に一台という所有台数の増加傾向が表れていると思われる。軽油消費量は7人家族が最も多くなっており、7人家族においてディーゼル車を所有する割合が大きくなっていると考えら

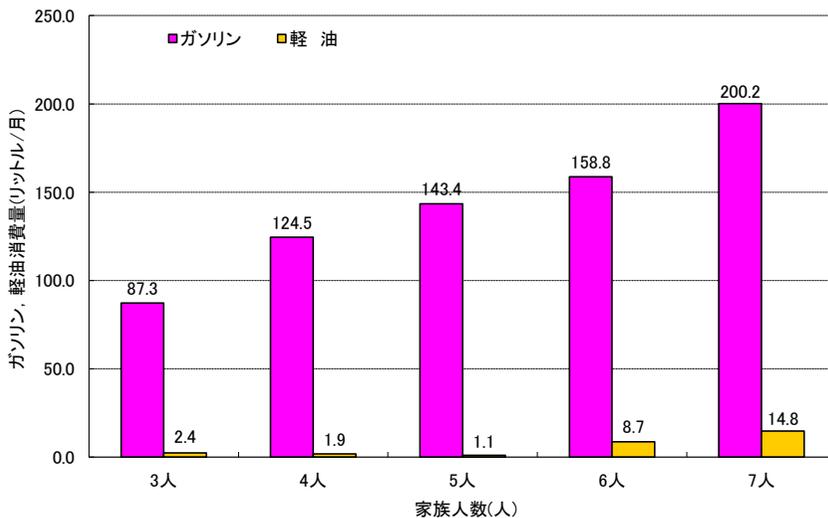


図8. 家族人数別平均ガソリン・軽油消費量(2016年)

れる。山形県は全国的にみても一世帯当たりの自家用車保有台数が多く、各家庭において通勤などの移動手段として複数の自家用車が使用されている実情がある。日本の2014年度二酸化炭素総排出量の運輸部門(2億1,700万トン)のうち自家用乗用車は1億303万トン(47.5%)を占めている(国土交通省2016)。この削減が大きな課題である。

5.まとめ

今年度の家庭における一人当たり一ヶ月(夏休み期間)の二酸化炭素排出量の結果をA～Dのレベルによって分類してみると(図9), 1990年比-6%以下が達成されたレベルAは25.3%(有効数505件中の128件)であった。昨年在25.7%であったので, 0.4%の減少となった。さらに, レベルBが23.4%から22.8%へ0.6%減り, レベルCも21.5%から20.0%へ1.5%減った。また, 全国平均を超えるレベルDは31.9%(161件)となり, 昨年の29.4%に比べ, 2.5%の増加となった。レベルA, B, Cの減少分がレベルDの増加分となり, 平均値は2.2kgの増加となった。レベルAは

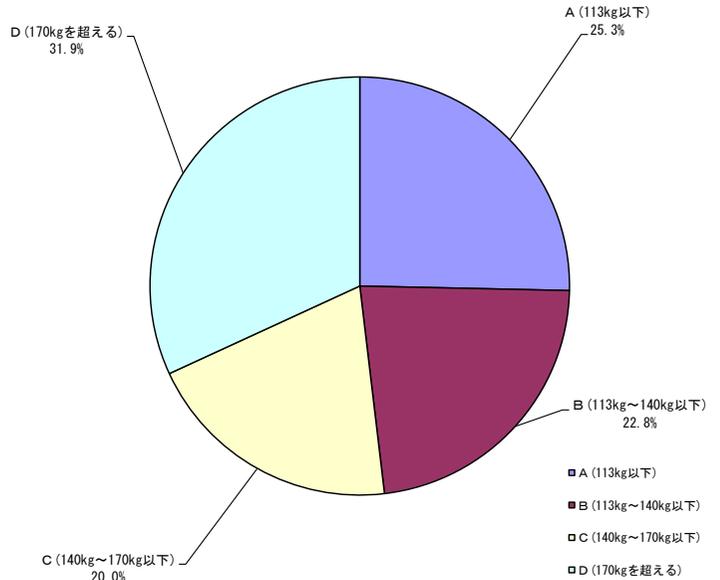


図9. 一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量(2016年 レベルによる分類)

1990年比-6%以下が達成される範囲として, 本校では一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量を113kgと設定している。これは家庭で達成すべき日本の地球温暖化防止に向けての数値目標ともいえるが, 図9を見ると, 本校におけるその達成比率は, 今年度も4分の1を超えることができた。これをこれからの目標の一つとしていきたい。

図10に図2凡例の有効数と一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量平均値(1998年~2016年の19年間)について年度別にまとめた。2005年からは総合学習の課題として全校生徒が取り組んできたが, 平均値はなかなか減少しなかった。昨年, 14年ぶりに一人当たりの二酸化炭素排出量の平均値が150kgを下回ったが, 今年度は再び150kgを超えてしまった。全校平均が150kgを下回ることを本校の目標として掲げて取り組んでいこう。

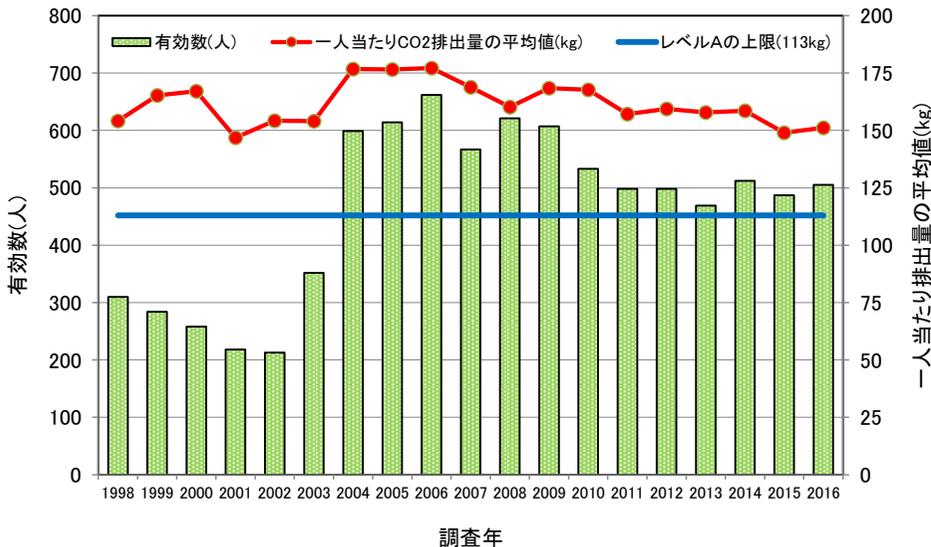


図10. 年度別有効数と一人当たり1ヶ月排出量の平均値

平均値はなかなか減少しなかった。昨年, 14年ぶりに一人当たりの二酸化炭素排出量の平均値が150kgを下回ったが, 今年度は再び150kgを超えてしまった。全校平均が150kgを下回ることを本校の目標として掲げて取り組んでいこう。

温暖化の弊害

温暖化がこのまま進行すると、地球環境に大変な影響をもたらすといわれています。例えば、気象変化の振れが大きくなっていき、気候が変動していくとされています。その結果、動植物などの生態系が荒廃し、ウイルスなどによる感染症が広がることも予想されています。

環境問題解決の基本として「3つの公正」が指摘されており、そのうちの一つに世代間の公正(次世代にツケを負わせない)があります。次の世代のためにも何とかしたいものです。

感謝とお願い

2016年度の本校における夏休みの二酸化炭素排出量の結果と生徒および保護者のコメントを掲載して、環境学習「第20回 地球温暖化とゴミ問題 2016」の報告とさせていただきます。今年度も皆様方の熱心な取り組みにより、有意義な結果を得ることができました。

二酸化炭素排出量は依然として減少の傾向が見られず、京都議定書達成には程遠い状況です。環境問題は効果が表れるのに長い時間が必要であり、継続的な努力こそが最大の解決策です。このことを一人一人が真摯に受け止め、今後の削減に努めていきましょう。

<環境問題にとって最も重要なのは実践行動です>

提言 3つの削減工夫

これまで、皆さんとともにやってきた本校独自の温暖化調査の結果を踏まえ、次のことを提案します。

1. 自家用車利用削減の工夫(自家用車の利用回数を減らす等)
2. 電気やガス、灯油使用削減の工夫(節電につとめ、調理や入浴は効率よくする等)
3. 包装容器削減の工夫(包装の必要がないような買物等)

引用文献

環境省(2016):2014年度(平成26年度)の温室効果ガス排出量(確報値)について

<https://www.env.go.jp/press/102377.html>

国土交通省(2016):2014年度(平成26年度)環境 運輸部門における二酸化炭素排出量

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/environment/sosei_environment_tk_000007.html

気象庁(2016):世界の年平均気温

http://www.data.jma.go.jp/cpdinfo/temp/an_wld.html

地球温暖化とゴミ問題

たんそくんシート (二酸化炭素CO₂排出量の算定)

※記入は鉛筆(HB・B)を使用してください。
この用紙は折らないで下さい。

郵便番号 〒 _____ 住所 _____

- 地域
- 置賜地域
 - 村山地域
 - 最上地域
 - 庄内地域
 - 県外

氏名 _____

本校生徒：学年・組・番号

年 組 番

01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

家庭における一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量(自家用車も含む)の努力目標
裏面の⑭の値が次の値以下になるよう挑戦してください。

(調査開始の時、目標レベルの「目標」欄にマークし、終了時に実際のレベルの「結果」欄にマークしてください。)

目標	⑭の値	結果
<input type="checkbox"/> レベルA(1990年比 マイナス6%以下) ・一人当たり一ヶ月 113kg	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> レベルB(全国平均とレベルAの中間値以下) ・一人当たり一ヶ月 140kg	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> レベルC(全国平均以下) ・一人当たり一ヶ月 170kg	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/> レベルD(レベルCを超える)	<input type="text"/>	<input type="checkbox"/>

家族人数 _____ 期間 _____

*期間は、できれば一ヶ月とってください。
一ヶ月できなかったときは、計った期間を必ず書いてください。

開始 _____ 終了 _____ 期間 _____

_____ 月 _____ 日 ~ _____ 月 _____ 日 (_____ 日間)

↓

家族人数は必ず記入、マークしてください。

①～⑥まで使用量(小数点第1位まで)を記入、マークし、下記の計算式で排出量を求めてください。

① 電力

(kWh)

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

② 水道

(a) (m³) (b) 下水道が入っている場合 (m³)

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

③ LPG・都市ガス

LPG (a) (m³) 都市ガス (b) (kg) 重さのとき

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

④ 灯油

(リットル)

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

⑤ ガソリン

(リットル)

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

⑥ 軽油

(リットル)

00	00	00
01	01	01
02	02	02
03	03	03
04	04	04
05	05	05
06	06	06
07	07	07
08	08	08
09	09	09

	排出量
① 電力 () kWh × 0.44 =	kg
② 水道 () m ³ × 0.19 =	kg
下水道が入っている場合 () m ³ × 0.59 =	kg
③ LPG(ガス) (a) () m ³ × 6.6 =	kg
都市ガス (b) () m ³ × 2.2 =	kg
重さのとき () kg × 3.0 =	kg
④ 灯油 () リットル × 2.5 =	kg
⑤ ガソリン () リットル × 2.4 =	kg
⑥ 軽油 () リットル × 2.6 =	kg

※電力、水道、LPG、灯油の各消費量は月毎の検針伝票などから一ヶ月分を概算してください。もし、外壁などの設置メーターから読み取るときは(最後 - 最初)で算出してください。ガソリン、軽油はガソリンスタンドでの購入伝票を保存しておいて一ヶ月分を算出してください。とくに電力は必ず記入して下さい。その他一般のゴミも大量の二酸化炭素を排出しておりますが、計量が大変なので今回は見送ります。

裏面につづく →

⑦～⑫までの各種包装容器（⑫のトレーにはインスタントラーメン類の容器も含む）のおおよそで結構ですから各品目毎に毎日の消費数を書き込んでください。各合計数をマーク欄に記入、マークして下記の計算式で排出量を求めてください。

	1日め	2日め	3日め	4日め	5日め	6日め	7日め	8日め	9日め	10日め	11日め	12日め	13日め	14日め	15日め	16日め
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
⑦アルミ缶 (本)																
⑧牛乳パック (本)																
⑨ガラス瓶 (本)																
⑩ペットボトル(本)																
⑪スチール缶 (本)																
⑫食品トレー (枚)																

	17日め	18日め	19日め	20日め	21日め	22日め	23日め	24日め	25日め	26日め	27日め	28日め	29日め	30日め	31日め	合計
日付	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	マーク欄に記入・マークすること
⑦アルミ缶 (本)																
⑧牛乳パック (本)																
⑨ガラス瓶 (本)																
⑩ペットボトル(本)																
⑪スチール缶 (本)																
⑫食品トレー (枚)																

⑦アルミ缶 (本)	⑧牛乳パック (本)	⑨ガラス瓶 (本)	⑩ペットボトル (本)	⑪スチール缶 (本)	⑫食品トレー (枚)
① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③	① ② ③
④ ⑤ ⑥	④ ⑤ ⑥	④ ⑤ ⑥	④ ⑤ ⑥	④ ⑤ ⑥	④ ⑤ ⑥
⑦ ⑧ ⑨	⑦ ⑧ ⑨	⑦ ⑧ ⑨	⑦ ⑧ ⑨	⑦ ⑧ ⑨	⑦ ⑧ ⑨
⑩ ⑪ ⑫	⑩ ⑪ ⑫	⑩ ⑪ ⑫	⑩ ⑪ ⑫	⑩ ⑪ ⑫	⑩ ⑪ ⑫
⑬ ⑭ ⑮	⑬ ⑭ ⑮	⑬ ⑭ ⑮	⑬ ⑭ ⑮	⑬ ⑭ ⑮	⑬ ⑭ ⑮
⑯ ⑰ ⑱	⑯ ⑰ ⑱	⑯ ⑰ ⑱	⑯ ⑰ ⑱	⑯ ⑰ ⑱	⑯ ⑰ ⑱
⑲ ⑳ ㉑	⑲ ⑳ ㉑	⑲ ⑳ ㉑	⑲ ⑳ ㉑	⑲ ⑳ ㉑	⑲ ⑳ ㉑
㉒ ㉓ ㉔	㉒ ㉓ ㉔	㉒ ㉓ ㉔	㉒ ㉓ ㉔	㉒ ㉓ ㉔	㉒ ㉓ ㉔

※各品目とも二酸化炭素排出だけでなく、他の温暖化ガスや有害物質の排出および資源消費や深刻なゴミ問題を抱えています。各種容器の合計消費量をもとめてください。

⑦アルミ缶合計数×0.17 =	排出量	kg	⑩ペットボトル合計数×0.08 =	排出量	kg
⑧牛乳パック合計数×0.16 =		kg	⑪スチール缶合計数×0.04 =		kg
⑨ガラス瓶合計数×0.11 =		kg	⑫食品トレー合計数×0.01 =		kg

⑬家庭における一ヶ月の二酸化炭素排出量合計を求めてください。

①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫ = kg

家族一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量(上記⑬の合計値を家族人数で割る)を求めてください。

⑭一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量=⑬÷家族人数= kg

各データの出所は環境省、資源エネルギー庁、国立環境研究所、林野村総合研究所、(財)日本環境衛生センター

*** 感想や気付いたことを書いてください。***

※ここは記入しないでください

① ② ③	④ ⑤ ⑥	⑦ ⑧ ⑨	⑩ ⑪ ⑫
⑬ ⑭ ⑮	⑯ ⑰ ⑱	⑲ ⑳ ㉑	㉒ ㉓ ㉔
㉕ ㉖ ㉗	㉘ ㉙ ㉚	㉛ ㉜ ㉝	㉞ ㉟ ㊱
㊲ ㊳ ㊴	㊵ ㊶ ㊷	㊸ ㊹ ㊺	㊻ ㊼ ㊽
㊾ ㊿			

【個人情報保護について】 ご記入いただいた住所・氏名・その他の個人情報は、調査・統計以外の目的には使用いたしません。

ご協力ありがとうございました。このシートは提出用なのでデータを残したい方は各自コピーをとってください。

米沢中央高等学校 環境学習推進委員会 〒992-0045 山形県米沢市中央7丁目5-70-4
Tel0238-22-4223 Fax0238-22-4224

初版 平成16年7月16日

環境学習「地球温暖化とゴミ問題 2016」
生徒および保護者のコメント
1) ~276)

1) 思ったよりも多くの二酸化炭素を排出していました。目標を全国平均以下(レベルC)にしましたが、レベルDになってしまい、反省しています。高校を卒業してこのシートを提出しなくても、意識して生活していきたいと思います。少しでも環境破壊を防ぐ方法があれば積極的に実践していきたいと思います。

2) 電力の節約があまかったこと、ガソリン消費が車3台のうち、1台しか燃費の良い車がないことなどの理由により、目標値を超えてしまった。花の水やりには雨水を貯めて利用するなど工夫しているが、なかなか節約効果が上がらなかった。電気のつけっぱなしをなくすなどの節減努力に今後も取り組むように心掛けたい。

3) 普通に生活しているだけでも二酸化炭素を少なからず排出していることを可視化できた。これにより「地球温暖化」、「節約」という言葉をより具体的に考えることができるようになった。1日の量は少ないが、1ヶ月ではとても多い。これが1年、それ以上と考えると意識して生活しなければならないと思った。

4) 我が家における夏休み1ヶ月間の二酸化炭素排出量は 880.9kg で、一人あたりは 125.8kg という数値がいいのか悪いのか分からないが、私の家ではガスや軽油を使っていないので、その分は数値が少ないと思います。ゴミの中ではペットボトルが多かったので、お茶とかは自分の家のものを水筒に入れて持っていくなどして、節約していきたいです。

5) 今年はいろいろ工夫して、食品トレーの数を昨年より減らすことができた。ガソリンも車をハイブリッド車に替えたことで大幅に減った。家族の地道な努力で少しでも環境を良くしていけたらいいと思った。これからも様々な工夫を続けていきたいと思いました。

6) 家族3人の割には、ゴミの量が多く、電気・水道は使いすぎていると思いました。私はこれから節約に心掛けていきたいと思います。

7) 私の家では、アルミ缶、ペットボトル、食品トレーが包装容器のほとんどを占めていることがわかった。この結果をもとに、これから少しずつ量を減らしていきたい。

8) 自分の家の二酸化炭素排出量が平均値を超えていることに驚きました。ペットボトルと食品トレーがゴミとして多く出されていたようなので、マイボトルを持ち歩くなど少しでも二酸化炭素を減らせるように家族全員で努力したいと思います。

9) 3年間取り組みましたが、毎年全国平均以下という結果でした。ガソリンについては、できるだけ車の使用を抑えて、歩いたり自転車を使用したりして、二酸化炭素を減らしていこうと家族で話をしました。なるべく早起きをして自転車で通学したいと思いました。

10) 普段気にもとめなかった電力や水道の使用量についてわかった。そしてそれらから二酸化炭素排出量を知ることができてよかったです。食品トレーやペットボトルの数が多かったので、少しでも減らせるようにしたいです。温暖化の進行を止めるように、一人一人の心がけが大切だと思いました。

11) 思っていた以上に、自分たちが出している二酸化炭素排出量が多く、驚きました。夏は暑いので余計にいろいろなものが多く利用されます。もっと意識ある生活をしていかなければならないと、改めて感じました。地球温暖化を防ぐために、今、自分にできることは何かを考えていきたいです。

12) 今年はレベルAになるように頑張ってきました。そして、結果はレベルAを出すことができてよかったです。私の家では、父が毎日ビールを1缶飲むので、アルミ缶の数が多くなりました。他に牛乳パックは一定の期間をあけて消費していることや、ペットボトルは私が合宿でいなかったときに少なくなっていることがわかりました。誰かがいなかったりすると消費量がそれに伴って変化していておもしろいと思いました。

13) この調査も今年で3年目でしたが、結果はレベルBでした。原因としてペットボトルの数が多過ぎると思いました。もう少し数を減らせばAにできたと思うので、これからの生活では気を遣っていきたいと思います。

14) 親が車で出勤していて、比較的距離が長いので、ガソリン消費が多かった。アルミ缶とペットボトルの数は同じだったが、計算してみると二酸化炭素排出量はアルミ缶のほうが2倍も多かった。地球温暖化の原因となる二酸化炭素を排出してしまう事には違いないので、一つでも少なくすることが大事になってくるはずだ。

15) 意識して昨年よりペットボトルを買わず、麦茶あるいは大きいボトルを購入し、トレーは小さいサイズのものが多いですが、トレーにのっている肉などの量が多いものを買って、それを小分けにして冷凍してみました。水道・電力は節約しました。とにかく、頑張ってみました。今回取り組んでみて、意識して生活していけば、二酸化炭素の排出量は減らせると思いました。

16) アルミ缶やガラス瓶の数が少ないわりに、意外に多くの二酸化炭素を排出していると思った。今回の結果をもとにして、少しでも二酸化炭素を減らせるように努力していきたいと思います。

17) 数字にしてみるとおどろくことや感じる事が多く、このような機会がとてうれしく思います。目標の数値に近づくことができ、楽しくそして本気で取り組むことができよかったです。この宿題がなくても、1年を通して、自分でCO₂の排出量を計算したいです。

18) 今年も二酸化炭素排出量が少なかったと思う。去年は、食品トレーの数が3桁はあったと思うが、今年は少なかった。去年も二酸化炭素排出量は少ない方で、レベルAかBあたりだったが、今年も少なかった。家族全員が、特に排出量を減らそうと意識していたわけではない状態で、去年より低い数値だったから、意識すればもっと二酸化炭素の排出量は減らせると思う。

19) 毎年のものであるが、このように自宅の二酸化炭素の排出量を数字にして表してみると、地球にとって悪い影響を及ぼしているというのを実感する。自分の家族が世界的にどのくらいの位置にいるのかはわからないが、例えば平均だとしたときに、このくらいの家庭がたくさんあるとすると、この1ヶ月だけで、どれだけの悪影響を地球に与えたのか、恐ろしくなる。環境を意識して生活していく良い機会となった。

20) 自分の部屋の電気をつけっぱなしになっている日が多いと感じました。二酸化炭素の排出量が多いことを目の当たりにすることができたので、地球温暖化の進行が止まらない中で、気をつけていきたいです。

21) 今年で3年目だが、毎年すごい量が出て、おどろきだ。もう少し日々の生活で気をつけて過ごしたい。例えば、日本国民一人一人が、1ヶ月に1kgでも減らすことができれば、1億3千万もの二酸化炭素を減らすことができることになる。頑張りましょう。

22) 今年もCO₂排出量の全校平均より多くなってしまった。CO₂排出量を減らすのはなかなか難しいと思う。

23) 日ごろから節電・節水を心がけて生活しているものの、家が自営業で母は山形へ仕事で通っているということもあって、ガソリンなどの使用量が非常に多いという事実を改めて実感することができました。また、このような機会に家庭から出されるゴミの量を調べることによって、さらに意識を深めることができたので良かったと思います。機会があれば冬期間も調査して、季節による変動があるのかどうかも調べたいと思います。

24) もっと省エネを心がけようと思いました。改めて、生活を見直す必要があることに気づくことができました。

25)さらに意識できれば、もっと減らせると思いました。何も考えなければ、増えるのは当たり前で、1人1人気をつけるからこそ、変えていけることを実感しました。

26)一人当たり 167.01kg って結構やばいのではなからうか。表の評価を見ると、レベルCらしい。これは明らかに使い過ぎなのだろうと思う。去年と比較したいところだが、あいにく去年の記録がないので、比べられない。残念だ。しかし、大体去年は 120kg ぐらいだった気がするから、やはりもっと節約していかなければと強く思った。167.01kg ってヤバイだろ！！

27)レベルとしては目標の全校平均以下のレベルまでいけたようなのでよかった。我が家はエアコンがなくて、すべての部屋が扇風機なので、その分他の家よりは電力使用が少なくなっているのかと思う。だが、ペットボトルや缶などのゴミの家族の中での割合は、自分が大半を占めていると思う。環境にもお財布にも優しくできるように、減らしていきたい。それから光熱費をもっと節約して抑えたい。

28)食品トレーなどは減らすことができたが、減らすことのできないものもあった。特に、飲み物の容器が多いと思った。夏なので飲み物を飲んでしまうのは仕方ないのかもしれないが、お茶や水などもっと工夫できたと思う。また、クーラーをがまんして、電力が抑えられたのは非常に良かったと思うので、これからも継続していきたいと思う。ますます関心を持っていきたい。

29)前回やその前は、全国平均以下のレベルCだったが、今年はレベルBになったのがうれしかった。少しは二酸化炭素の排出量を抑えることができ、地球にいいことをしたと思った。

30)毎日どのくらい排出しているかがわかってよかった。普段の排出量などあまり考えないので、よい機会になった。これから家族みんなで節約していきたい。そして、もっと地球にやさしい生活をしていきたい。

31)自分が思っていたよりも、一人当たり1ヶ月間の二酸化炭素排出量が多かったので、来年は減らせるように家族と協力していきたいと思います。

32)家族と協力して毎日欠かさず調べることができたと思います。中学生のときは牛乳をよく飲んでいたのですが、最近あまり飲まなくなったので、牛乳パックが少ないことに気づきました。また、アルミ缶やペットボトル、食品トレーはけっこう出ましたが、ガラス瓶とスチール缶は1ヶ月間で1つも出ませんでした。この調査で、自分の家では1ヶ月間でどれくらいのゴミが出るのか、また、二酸化炭素排出量の全体はどのくらいなのかということがわかってよかったと思います。

33) 今回の消費量では、アルミ缶が一番多かったのですが、お酒を飲む父や、ジュースのアルミ缶などには、今後も注意していきたいと思っています。また、資源の消費がどうしても多くなってしまう7人家族なので、環境に配慮して少しずつ減らしていきたいと思っています。風呂のシャワーの出っぱなしや、電気のつけっぱなしなど、減らせることはたくさんあるので頑張っていきたいです。

34) うちには家族人数が少ないので、あまり使っている意識がないのですが、紙に起こして計算してみると、思っていたよりも多く使っていたのでおどろきました。そして、地球温暖化に対して再認識するよい機会になったと思います。来年はもう少し意識して、節電、節水に気をつけたいと思いました。

35) 意外にガラス瓶の排出数が多かったのびびっくりしました。枚数では食品トレーが一番多かったのに、二酸化炭素排出量は少なかったのび、新たな発見ができました。

36) 今年は2回目なので、むだな消費をしないように気をつけながら、取り組みました。ガソリンは学校の送迎をプリウスに変えたことで、去年より大幅に減らすことができました(1リットル 14km→38km)。

37) 自分が予想したよりも、二酸化炭素排出量が少なくおどろきました。普段は自分の家の二酸化炭素排出量を知ることがないので、自分がどのように環境に影響を与えているかがわかりよかったです。今度は冬と夏の排出量を比べてみたいと思いました。

38) 思ったより排出量が少なく、とてもおどろいた。また、アルミ缶、牛乳パック、ガラス瓶、ペットボトル、スチール缶などの数量が少ないことにもおどろいた。確かにあまり買わなかったような気がします。

39) この夏休みに排出した二酸化炭素は、家族一人当たり 321.8kg となり、レベルDでした。改めて地球温暖化を考え直すいい機会となりました。ジュースはなるべく自販機は利用せず、家から麦茶などを持っていくようにしていました。しかし、それだけでは足りず、買ってしまふことが多かったのび。また、暑かったのびエアコンを使う日が多く、電気を多く使ってしまったのび。これからはこれまでの行動を変えていき、来年はレベルCになるようにしたいのびと思います。

40) 今年の夏は暑く、クーラーを使用する時間が長かったのび、電力使用がいつもの月より増えていたのび。ペットボトルの数も増えていたのび。一方で、去年より車で遠出が少なく、通勤で自動車を使用していないのび、ガソリン消費量は減ったのび。そのために家族一人当たりの排出量が 163.25kg となりましたが、去年より削減されました。総合評価もレベルCとなり、去年のレベルDより良くなりました。

41) 目標であるレベルBに届かなくてとても残念だった。自分の家では瓶の牛乳を飲んでいるので、牛乳パックはほとんど使っていないことがわかった。

42) 私の家ではペットボトルを多く消費していることがわかった。ペットボトルはリサイクルできるので、リサイクルの箱に入れて、ゴミではなく、資源ゴミとして出していきたいです。

43) 地球温暖化が気になっているのに、実際自分の排出量が多かったのがっかりでした。もう少し日頃の省エネに気を使って生活しなければと改めて思いました。

44) あらためて調べてみると、とても多くのゴミを出しているのだと気づきました。来年は今年の数値を下げるようにしていきたいと思いました。

45) 今年この課題は2回目です。今年も1ヶ月間で自分の家からこんなに多くの二酸化炭素が出ていることがわかり、びっくりしました。この結果を見て、改めて環境を大事にしようと思ったし、気をつけていこうと思いました。

46) 1ヶ月間この課題に取り組んで、家庭から出される二酸化炭素やゴミの量を知りました。ゴミの量は各家庭で意識すれば、減らすことができると思うので、無理のない程度で減らしていきたいと思いました。

47) 思っていたよりもけっこうペットボトルやトレーを使っていました。スチール缶はあまり出ていませんでした。一人当たりの二酸化炭素排出量が多く、残念でした。この宿題が終わっても二酸化炭素を出さないように気をつけようと思いました。

48) ペットボトルの数が意外と多くておどろきました。最近、弟が野球を始めたので、前より増えているようにも感じました。なるべく粉末ポカリでがまんするように勧めたいと思います。

49) 自営業なので一般家庭より多い。なるべく少なくエコに過ごしたい。盆休みは車で遠出した。電車は料金が高い。通勤には車を使用している。

50) 今年の夏は、暑い日にエアコンをつけたまま寝ていたり、電気をつけたまま寝ていたり、もっと資源を大切にしていかなければならないと感じました。これでは目標達成はできません。残念です。一人一人の意識が大切だと思いました。

51) 今回、二酸化炭素の排出量を調べてみて、意外に少なかったのでよかったと思います。去年より減ったので、来年はもっと減らせるようにしたいです。

52) 普段何気なく消費していたものを、改めて毎日数えることで、予想より多くの資源を消費しているということを実感できました。また、具体的に二酸化炭素の排出量を数字として出してみることで、ゴミを1つでも減らすことは無駄ではないというように考えることができました。

53) 一人当たりの二酸化炭素排出量がレベルAの基準を達成していた。その理由として考えられるのは、水筒を持ち歩いたり、ボトルに麦茶を作っておくことで、ペットボトルの消費を抑えられたことだと考えられる。実際に自分の家の排出量を調べることで、数値としてみることで、改めて気をつけるべき点が見つかったのがよかった。

54) 全国平均よりだいぶ低い値になった。私の家では電車を利用したり、お風呂も大浴場などに行ったりしているので、少なくなったのだと思う。資源は限りがあるので、シェアして使うことが大切だと感じる。

55) 今まで自分が二酸化炭素をどのくらい排出しているかなんて考えたこともなかったけど、今回ちゃんと自分で調べて、知ることが出来たので良かったです。この量は多いのか少ないのかよくわからないけど、なるべく少ない方がよいと思うので、これからちよつとずつでも減らしていこうと思いました。

56) CO₂ が思っていたよりも多く出ていることにびっくりしました。地球温暖化が進んでいるとよく耳にするので、減らせるものは減らしていかなければならないと思いました。ペットボトルは飲み終わっていないのに買ってどんどん多くなるので考えて買うようにします。

57) 私の家はガスや灯油を使っていないので、思っていたよりも二酸化炭素排出量が少なくて良かったです。これから、さらにCO₂ 排出量を減らすために、電気やガソリンを少しでも減らす生活を意識しようと思います。

58) 普段はほとんど気にしない包装容器の消費量や電力量を確認することで、自分たちがどれほど二酸化炭素を排出しているかわかった。その数字を目で見ることで、一人一人が意識すれば二酸化炭素排出量は減る気がする。これを機にCO₂ 削減に貢献したいと思う。

59) 今回、毎日記入することで、二酸化炭素排出量がどのくらいなのか把握でき、また、ゴミ問題に対しても考える切っ掛けになりました。

60)生活全般について、エネルギー消費を見つめ直す機会となりました。どうしても必要な部分はありますが、節約できる部分は節減していくように、心がけていきたいと思います。1人が1kg減らしたら、全世界では70億kgの減になるわけですから、将来の子供たちに、この美しい地球をずうっと残すために。

61)1ヶ月間における一人当たりのCO₂排出量の全校平均に比べると、大幅に超えていたので、全校平均を基準にしてCO₂の排出を意識しながら改善していきたいです。

62)家がオール電化だから、ガスや灯油は使っていないけど、電気はたくさん使っているのではないかと思う。ゴミも二酸化炭素の排出源になることがわかって、とてもいい機会になりました。今回初めて調べてみて、改善していきたいと思いました。

63)二酸化炭素排出量の計算式があるとは知りませんでした。計算することで具体的に視覚化することができ、効率的に減らすことにつながると思います。これらの式を利用すれば、誰でもすぐに自分が排出している二酸化炭素の量がわかるので、もっと一般的に広まれば、二酸化炭素に対する意識が高まるのではないかと考えています。

64)普段、CO₂排出量について何も考えずに生活していますが、家族4人だけでもずいぶん値になるのだとわかりました。この調査をきっかけに、意識して生活し、レベルBを目指していきたいと思います。

65)1ヶ月でこんなに多くの二酸化炭素が出ているとは思わなかった。1人が1ヶ月で200kg近い二酸化炭素を出していることには、おどろいた。

66)電力やガソリンの排出量がとても多いことに気づきました。アルミ缶も毎日出すと1ヶ月でこんなに排出することもわかりました。

67)思っていたより、排出量が多くてびっくりした。でも、遠征などで遠くに行くので、ガソリンの量は仕方ないと思う。その他の面で、これから排出量を減らしていきたいと思いました。がんばります。

68)今までどのくらいの二酸化炭素を排出しているのかわからないけれど、この調査を通して、二酸化炭素の排出量がどのくらいなのかを知ることができた。目標はレベルBだったけれど、計算してみたらレベルDで全国平均以下だった。そして、一番悪いレベルだった。今まで、温暖化のことにあまり興味がなかったけれど、アルミ缶の量を減らしたり、ペットボトルの量を減らしたりして、環境にいい暮らしができるようにしていきたい。

69) 猛暑で飲料水を多くとりましたが、結果が全国平均だったのでよかったと思います。

70) 思っていたよりも、1ヶ月の二酸化炭素排出量が多かったのでびっくりしました。1ヶ月で食品トレーの数はもっと多いと思っていたけれど、少なかったので、調べてみるのもおもしろいと思いました。再度機会があれば是非やってみたいです。

71) 食品トレーではなく、袋で買うことが多いことがわかった。やはり夏なのでアルミ缶と牛乳パックが多く出てしまった。節電や節水を心がけたつもりだったが、夏休み中だったので、やや多く使ってしまった。来年はもう少し減らせるようにがんばりたい。

72) 1ヶ月で、こんなにCO₂を出しているとはおどろきでした。食品トレーの数が多かったので、できるだけできあいのお惣菜を買わないで、自分の家で作るように心がけていかないといけないと思いました。

73) ガソリンが一番多くの二酸化炭素を排出していることがわかりました。家には車が3台あるので、それが原因かと思いました。アルミやスチールは努力によって減らせると思うので、がんばって少しずつ減らしていきたいです。

74) 意外と多くの二酸化炭素を排出していることに気づいた。資源を大切にしていこうと思えたいい機会になりました。

75) うちの家族一人当たり、月 204kg もCO₂を排出しているとは思いませんでした。地球温暖化を防ぐためにもっと節約できるように考えていきたいです。

76) 1ヶ月で食品トレーが 166 枚も使われていることにおどろきました。冬になるとさらに二酸化炭素排出量が増えると思うので、日頃からエコに気をつけたいです。

77) 全国平均と比べて、低いことがわかりました。理由としては、昼間家にあまり人がいないので、節電になったから、そして遠出をすることがなかったので、ガソリンをあまり使わなかったからだと思います。

78) 僕の家では特に水道、ペットボトル、食品トレーの消費が多いことがわかりました。水道はこまめに水を止めて節水に心がけたいと思います。ガラス瓶やスチール缶は消費が少なかったなので、これからも増えないようにしていきたいです。

79)自分が思っていたよりも、1人当たりのCO₂排出量が多いことがわかった。1人当たり100kg以上のCO₂を排出しているとはおどろいた。

80)自分が思っていた以上の二酸化炭素が排出されていることがわかりました。これからは少しでも節約できるようにしたいと思います。それから牛乳パックやガラス瓶、スチール缶が少ないことに気づきました。

81)とても多くてびっくりしましたが、うちは旅館なので仕方がないのかなと思いました。でも、旅館だからこそ、旅館なりの節電を考えていきたいと思いました。

82)目標と同じ結果だった。私の家ではほとんど毎日アルミ缶のゴミが出るということがわかった。少しでも減らせるようにしたい。

83)昨年の学校平均値よりかなり高い数値でびっくりした。

84)今年は去年よりも少なかったと思います。排出量を減らせるように心がけていきたいと思います。

85)4人家族でこんなにたくさんの二酸化炭素を出していておどろいた。地球温暖化について家族で話し合いたい。

86)我が家は、電気の使用量とガソリンの使用量が多い方ではないかと思います。また、部活動引退と同時に昨年と比べて、ペットボトルの消費がかなり減ったのにもかかわらず、1人当たり1ヶ月の二酸化炭素排出量が全国平均より多いことがわかり、とてもびっくりしました。これからも少しでも減らせるように努力していきたいと思います。

87)今回で3回目ですが、家族との会話を増やすとても良い機会になりました。

88)昨年に比べて、圧倒的に節約できたと思う。今年はあまりエアコンも使わなかったし、ゴミの量も減ったと思う。夏は特に電力を使うので、少し気は遣っていた。意識しなくても、節電できるように生活したい。

89)我が家はガソリンの消費量が多い(父が営業で車を使用するためもある)。あとは電力ももう少し抑えることが出来ればよかった。そこを注意すれば全国平均くらいになるのかもしれませんが、やはり意識して、この問題に取り組むには、家族の協力が大切だと思います。

90)この調査を通して、エコなことをしようとか、節約しようとか、いろいろ思いました。来年からはもう出来ないけど、このデータのことを頭に入れて生活したい。

91)今年もたくさんの二酸化炭素排出がありました。自営業なので、他よりは少し多いかなとは思いましたが、ここまで多いとは思いませんでした。全国平均を大きく上回っているので、せめて一人当たり1ヶ月間の二酸化炭素排出量を 200kg 未満にしたいと思います。これから冬になり、もっと電力や水道やガソリンが多くなると思うので、もっと排出を減らして、環境に良い暮らしをしていきたいと思います。3年間ずっとレベルDだったのが、心残りです。

92)自分が排出している量を数字に出してみると、こんなに多いのだとわかり、とてもおどろきました。このまま人間が大量の二酸化炭素を排出し続けると、地球温暖化が進み、住み辛い地球になるので、一人一人の意識で少しずつ減らしていきたいと思いました。

93)3年間、この調査を行ってきて、学んだことはたくさんありました。地球は私たちの家であると思うので、もっと地球環境のことを考えて生活していきたいと思いました。

94)1日に出るゴミの量がわかったので、これからはあまりゴミを出さないようにして、ペットボトルなどのリサイクルできるゴミは、リサイクルしたいと思った。また、節水・節電にも気をつけていきたいと思った。

95)夏休み中は、子供2人の送迎、遠方での大会、そして、父が仕事で車の使用が多いことが理由で、ガソリンの使用が多かったです。

96)夏はクーラーや扇風機を使うので電力が多いのかなと思います。毎日のようにアルミ缶やペットボトルが出ていて、1ヶ月でまとめるとけっこうあることを実感した。

97)まず、目標としていたレベルCの全国平均以下よりは少ない二酸化炭素排出量をクリアできたことはよかった。しかし、よく考えてみると自分の体重の2倍以上の二酸化炭素を排出していることになる。この結果より、1ヶ月でこのぐらいとなると、1年間では1000kgを余裕で超えてしまう。これでは地球温暖化がさらに悪化してしまうのではないだろうか。今日から、なるべく二酸化炭素を排出しない努力をしていきたい。

98)多すぎてびっくりしました。夏場なので、ペットボトル(お茶)などを飲み過ぎたと感じました。かなりCO₂排出量が増えてしまったので、考えながら生活したいと思います。

99)思った以上に家からゴミが出ていた。二酸化炭素排出量もこんなに多いとは初めて知った。もっと気をつけていかないと地球温暖化が進んでしまう。この調査をすることで、改めて私生活を見直すきっかけとなった。とても良かった。これからもっと気をつけていきたいと思った。

100)1ヶ月の二酸化炭素を算出してみて、とても多いと思った。また、食品トレーとペットボトルの数量が一番多かったのも、これを機に少しずつゴミの量を減らしていきたいと思いました。

101)1ヶ月で自分が140kg以上の二酸化炭素を出しているとはおどろいた。暑い日が続いて、ペットボトルの数が意外と多かった。食品トレーは毎年多いと思った。高校を卒業すると、こういう機会はなくなると思うけど、少しは意識して生活していきたい。

102)自分たちがこんなにもCO₂を出しているということがわかった。これからはもっと気をつけて生活していきたいと感じた。

103)平均よりも多いどころの話ではないくらい、1人当たりの二酸化炭素排出量が多くてとてもびっくりした。今年は前よりも車での移動が多かったので、ガソリンの消費がとても多かったと思う。

104)自宅の太陽光発電によるオール電化がCO₂の排出を少なくできたと思います。この調子で過ごしていきたいです。

105)兄弟で運動部なので、ペットボトルの量におどろいた。

106)去年よりも二酸化炭素の排出量が増えていることにおどろきました。去年よりも車を使うことが多くなったせいだと考えられます。排出量を減らすには、スチール缶やアルミ缶などを不燃ゴミとして扱うのではなく、お店などに行き、リサイクルゴミとして扱うことがよいと思いました。今回で最後ですが、大切なことに気づくことができました。

107)電気を使い過ぎたと思いました。特に夏はエアコンを使うので気をつけたいです。

108)また、全国平均以下でした。やはりペットボトルが多かった気がします。お盆の時期には、兄弟の帰省などで人数が増え、ゴミの量や、電気・水道の使用量が多かったと思います。こういう調査がなければ意識することはなかったと思うので、3年間調べられてよかったです。

109) 夏休み中出かけることが多かったのと、何よりとても暑かったので、ペットボトル飲料の消費が多くなりました。また、トレーの数も多かったのも、それだけ肉や魚をたくさん食べていたのだと思います。

110) ゴミがあまり出ていなかったのも、目標通りにいくかなと思ったのですが、すごい結果になってとてもおどろいています。他の水道やガソリンで多くなってしまったと思いました。夏はやはり暑いので、冷房を使うのは仕方ないと思いますが、こまめな節電を私一人だけではなく、家族全員が意識しなければならないと感じました。

111) 今年は父の実家に1週間ほど泊まりに行ってきたので、去年よりもCO₂排出量の数値が低いかなと思っていたらあまりに高くおどろきました。インターネットで2014年度の一人当たりの排出量の平均を調べたら、年間約2,200kgということでした。これと比較すると、自分は少ないように思えますが、1日1kg減らそう運動という取り組みも日本全国で行われているので、私も積極的に地球温暖化やゴミ問題に貢献していきたい。

112) 一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量を求めてみて、改めて自分がこんなにも多くの二酸化炭素を排出しているのだなと思いました。これをきっかけにこれから気をつけていきたいです。

113) 今年は例年より頑張ったと思いました。しかし、結果は思ったようにはいかず、まだまだ地球に良くありませんでした。地球温暖化でこれ以上暑くなるのは、個人的にあまりにも嫌なので、もう少し頑張りたいです。今年でこの調査も終わりになります。少し面倒ですが、結果を見ることで、たくさん思うことがあります。来年からは一人暮らしなので、気をつけてやっていけたらと思います。

114) たんそくんシートをやってみて、一ヶ月でこんなに排出しているのだと思いました。でも意外と予想より少なかったのも、びっくりしました。去年の夏の記録を覚えていないのですが、去年より少なかったような気がします。お盆期間中などその他、祖母の家に行っていたので、その分少なくなったのかもしれませんが。

115) 普通車をハイブリッドにしたことや、お風呂を38℃設定にしたことで、ガソリン、灯油が下げられた。ペットボトル飲料を控え、畑の野菜を利用し、買い物回数を減らしたり、買い方を工夫した。

116) 3年間やってきましたが、今年の結果が一番良い結果になりました。今年はアルミ缶の数を減らすことができたのが良い点だったと思います。これからも意識して生活していきたいです。

117) 1年生の時より、だんだん減ってきている。この機会にしっかり確認することができました。

- 118) ペットボトル、食品トレーはリサイクルに出していて、少しでもゴミを減らすことに心がけているが、しかし、リサイクルすれば安心と考えてしまい、大量に使ったのではCO₂対策にならないので、よく考えていきたい。
- 119) 今年は姉も1ヶ月夏休みで家に戻っていたので、けっこうガソリンも使ったと思う。エコ活動を意識して、トレーをもらわないようにして、水筒なども使用し、生活していきたいと思いました。
- 120) 今年は自分がやってみて、数えまちがいやミスがたくさんあったが、なんとかできたのでよかった。結果はダメだったが、これからはよくなるための努力をしていきたい。
- 121) 今年は出かける機会が多く、ガソリンがとて多くなってしまった。部活動が終わり、いろいろな面で増えてしまっているので、そういうところも考えて生活していきたい。
- 122) 夏休みは大勢で集まることがあったり、家族も全員集まったので、やはりゴミが多くなった。こうして意識してみると、ペットボトルが思っていたよりも多かった。極力ゴミを出さないようにして、地球環境を気にかけていきたいと思った。
- 123) 車4台中、2台が遠出したこともあり、ガソリン量がひびいた。夏休み中でなければ、145kg で平均以下だった。ペットボトルは例年より少なかった。
- 124) 昨年と比べ、車が1台(ディーゼル車)が増え、軽油を使用するようになった。パック詰めの食品を多く購入するようになった。
- 125) 1つの家だけでこんなに多くの排出量になることを改めて知りました。この調査を活かし、普段の生活を見直したいです。
- 126) 目標であったレベルBでよかったです。しかし、これをAにするには、もっと節水・節電といった節約をして、少しでもAに近づけるように、これからもがんばっていきたいです。
- 127) 3年間やってきて、人間がどれほど多くの二酸化炭素を排出しているのか、よくわかりました。気をつけなければすぐに自然が失われてしまう。それを頭において生活していこうと思います。
- 128) ゴミの多さがわかり、環境に対して興味がわきました。

129) レベルBという結果だった。レベルAになるように日頃から努力していきたいです。

130) 地球のために何かできるということはすばらしいことだと思います。これからも気をつけていきたいと思います。

131) 普段はあまり気にしない包装容器の消費量や電力量を確認することで、自分たちがどれほど二酸化炭素を排出しているかがわかった。その数字を目で見ることで、一人一人が意識すれば、排出量は減ると思う。昨年よりも減っているのだから、さらに削減していきたいと思った。

132) 昨年よりも二酸化炭素排出量が減ったと思います。地球温暖化を今より悪化させないために、自分にできることとして、この調査はよいことだと改めて思いました。来年もこの課題に取り組みますが、これからも電力などに気をつけながら生活していきたいと思います。

133) 二酸化炭素排出量の数字を見ても、なかなかイメージしにくかった。もっとゴミを出さないように工夫していきたいと考えるようになった。

134) のどが渇くとついジュースを飲むことが多く、ペットボトルの量が多くなった。作り置きの麦茶などにすればだいぶ変わると思った。お盆は客が多く、揚げ物などの惣菜を買うことがあり、トレーの数が多くなった。

135) 目標達成することはできましたが、近年いろいろところで、温暖化の影響が出てきているので、環境活動についてもっと学習し、できることから取り組んでいきたいと思いました。

136) ガソリン、灯油からの排出量を減らすことが課題だ。食品トレー、ペットボトルが多い。便利な生活より環境を考えた生活にする必要を感じた。

137) 一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量を数字として表すことができたので、実感がわかないのですが、我が家ではこんなものなのだとわかりました。実家に引っ越してきたので、今まで住んでいた家を何日もかけて、家族でゴミを出したり、タンスを運んだり、整理しました。自分の家ながら、物の多さにびっくりしました。何年も使っていないものがほとんどで、一軒の家でさえ、こんなに物があふれているのに、日本全体ではどうなっているのか、想像以上だと思います。

138) 昨年よりも多くなっていることに気づいた。これからもこの調子でどんどん良くしていきたい。

139) 1人当たり 250kg の二酸化炭素が出ているとは、とてもびっくりした。250kg なんて想像もできないが、僕自身がそれだけ出していることがわかった。これからの生活意識が変わっていくかもしれない。

140) 昨年の一人当たりCO₂ 排出量の全校平均 149.0kg を大幅に上回ってしまい、節約・節電をしなければいけないと思いました。CO₂ 排出を少しでも減らし、環境のことを考え、生活していきたいと思います。

141) なるべくエコな生活を心がけてみたが、全国平均をはるかに上回る二酸化炭素を排出していたことがわかりました。これを機にもっとエコな生活ができるように頑張ってみます。

142) 去年の結果より、排出量がとても増えていたので、これからはもう少し気をつけていきたいと思いました。特に、私の家ではガソリンと軽油の使用量が多かったので、もっと意識していきたいです。

143) この夏休みの一ヶ月間、アルミ缶などのゴミが一日どれくらい出ているのか記録してみて、自分が思っていた以上に多かったのでびっくりしました。一人当たりの二酸化炭素排出量を知ることができたのでよかったです。これからはゴミを出すときに、二酸化炭素を排出していることを考えます。地球環境について考え、地球に悪い影響を与えないように行動していきたいと思いました。

144) 去年は自分が何を調べているのかもわからず、計算をして合計を出していましたが、今年は去年とちがって、意味がわかったうえで行ったので、結果が出たときには達成感がありました。ゴミでも水でも節約をしたいと考えました。

145) 私の家庭では、平均よりも二酸化炭素の排出量が多かったです。ペットボトルや紙などのゴミは仕方ない部分があっても、電気や水については無駄使いしないで、節約することが大切だと思いました。気をつけたいです。

146) 一人一人が節電などを心がけるだけで大きな違いが出るのかなと興味をもちました。

147) 今年も二酸化炭素の量を調べてみて、いろいろわかったので良かった。また、来年もあると思うので取り組んでいきたい。

148) 目標より結果が悪かったので、これから努力していきたいと思います。大会の応援等で遠出が続き、ガソリンを入れることが多かったと思います。

149) 電気, ガソリン, 軽油だけで1ヶ月の総量の92%を占めていた。特に, ガソリンは全体の約半分を占めていた。我が家は仕事で車を使うので, 仕方ないと思います。ハイブリッドカーや電気自動車に切り替えていかなければならないと思います。

150) 子供が成長時期であるため, いろいろな物が多く出ていると感じていたのですが, いざ排出量を計算すると, 思った以上で驚きました。何かを見直していく必要があると, 改めて確認させられました。

151) ガソリンの二酸化炭素排出量がすごく多い。⑦～⑫のものはリサイクルされるから, 二酸化炭素を排出しないと思っていたが, 多くはないけれども排出することを初めて知った。自分の家族の地球に与える影響を考えるいい機会だと思う。

152) 自分一人でこんなにすごい量を出していて, びっくりした。環境のことを考えて生活していきたいです。地球温暖化が進む中, 少しでも二酸化炭素を排出しない生活をしていきたい。

153) 去年もレベルDだったような気がします。なかなか思うようにはいかないのですが, この宿題のおかげで自分たちの生活がわかるので, これからは少しのことでも気をつけていきたいと思います。

154) 家の中で捨てたゴミの量は少なかったのが良かったです。しかし, 外で捨てたものも入れると多くなるので, 地球に良くないと思いました。これからは環境を意識して生活していきたいです。

155) 平均的にはまあまあ良かったです。でも, まだまだ減らしていける部分があると思います。たとえば, ペットボトルの本数など個人的に多いと思ったので, しっかり意識していきたいと思います。これからは日常から気をつけていきたいと思います。

156) 夏場はどうしても飲料水のペットボトル, アルミ缶が増える。我が家では昨年の全校平均 149.0kg を下回っているので, 今後も省エネに努めたい。

157) 初めて自分の家の電力などを調べてみて, こんなに多いのかと思いました。少しずつ減らしていきたいと思います。自分の家のことがわかるようになって, いい経験になりました。

158) 私の家は, オール電化なので, 夏はやや消費量が少なめだと思っています。逆に冬は多くなるので, 夏は節約しています。使っていないコンセントは抜くようにして, エアコンは 27℃設定で動かしました。

159)いつもは気にしていなかった本数など、一ヶ月足してみたら、トレーやペットボトル、アルミ缶がすごく多いと思いました。この調査をしてみて、二酸化炭素を減らす工夫をしていきたいと思いました。

160)私の家族は仕事で忙しく、私も部活動をしていて、家にいる時間が少ないので、あまり電気を使っていないと思いました。

161)気づいたことは排出量がとても多かったことです。エアコンをつけっぱなしにしていることもあるので、使わないときは消すように改善していこうと思いました。

162)思っていた以上に家族一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量が多くて、びっくりした。特に、ペットボトルの消費量が多くてとてもびっくりした。

163)今回は旅行に行ってきたのでガソリンが多くなりました。ペットボトルはできるだけマイボトルに替えたいと思います。

164)目標はレベルAで1人当たり1ヶ月 113kgでしたが、結果はレベルCで1人当たり1ヶ月 170kgでした。目標を設定したが、達成できなかったのもので、これからはこの結果を忘れずに、生活していきたいと思えるようになりました。

165)このようにシートに表してみると、何をどれだけ使ったかよくわかってよかった。これを機会に、二酸化炭素をなるべく少なくして、二酸化炭素のことをもっと知りたいと思いました。家族のみんなと協力してできたので良かったです。

166)自分の家は車が3台もあり、ガソリンの量が多くなってしまった。お盆の時期と重なったということもあり、全体的に二酸化炭素の排出量が多くなってしまった。自分の家のことを調べるよききっかけとなった。

167)実際に見てみると、おどろきました。アルミ缶は毎日1本以上出ているし、水道や電気の量にも驚きました。親は自分が知らないことを知っていたり、私がおどろくようなことを当たり前とっていました。これからは地球環境を考えて節約していきたいです。

168)ガソリンがかなり多く使われていたので、これからは車ではなく、自転車を利用して移動するようにしたいと思った。

169) 家族の生活の中から排出される二酸化炭素の量を調べてみて、今までわからなかったことに気づくことが出来ました。家族がいつも使用しているものや、家族一人当たりの二酸化炭素排出量がわかりました。これからは地球に優しく環境に配慮した生活をしていきたいと思います。

170) 自分の家で、包装容器や電気、水道をどれだけ使っているかがわかりました。これを機に節約や節電・節水をしていきたいと思いました。

171) 数字として、データとしてCO₂の量を見たときは、予想よりはるかに多い量で驚いた。減らさなければと考えるが、現状の生活を維持しつつ、CO₂を削減するのは「大変面倒」と感じられる。ただ、CO₂の削減＝資源の節約＝支出の縮小となる訳であり、家計を軽くするためにも、実行できる部分(電力の節約はすぐにもできそう)から、こまめに取り組みたいと考える。また、個人ごと、家庭ごとという小さい単位ではなく、もっと大きな規模でCO₂削減を進めていく必要性を強く感じた。

172) 目標より多くの二酸化炭素を排出していることがわかりました。暑い日が続き、ペットボトルの数も多くてびっくりです。少しずつでも減らす努力をするために、みんなで話し合いたいと思います。

173) 私の家は人数が多いので、他の家よりも数字が大きいと思いますが、ペットボトルの数がとても多かったのでびっくりしています。これからはペットボトルなどをあまり出さないように心がけたいです。

174) 今まで何も気にしたことはなかったが、こうやって調べてみて、自分もCO₂を出しているのだと初めて知りました。今回の調査をきっかけにして、少しでもCO₂を出さないように気をつけたいと思います。

175) 初めてこのシートをやってみたが、1ヶ月でどれだけの二酸化炭素が出るのかがわかった。また、自分の家の結果を見てみると、意外と少ないことがわかった。来年は、今年よりも少なくなるように努力したい。

176) 我が家から出る二酸化炭素排出量は意外と多いのだとわかりました。アルミ缶、牛乳パック、ガラス瓶、ペットボトル、スチール缶、食品トレーからも二酸化炭素が出ているので、少しびっくりしました。目標にはほど遠く、1人当たりの二酸化炭素排出量が多くて、こんなにも出ているとは思いませんでした。地球温暖化を防ぐために、少しでも二酸化炭素が減るように頑張りたいです。

177) 一人当たり一ヶ月の排出量が結構少ないと思ったので、これからも時々メーターなどを見て、どのくらい使っているかを把握して、気をつけたいと思います。

178) 二酸化炭素は地球温暖化にも深く関係しているのです、自分が一ヶ月当たり、これほどの量の二酸化炭素を排出しているということがわかって、とてもおどろきました。これからは水道やガスなど無駄に使わないように心がけたいです。

179) 普段あまり環境のことを気にせず生活してきましたが、一ヶ月記録をし、数値として表すと、最悪の結果で驚きました。特に、電力、ガソリン、ゴミ問題については、努力すればCO₂排出量を抑えられるので、平均レベルまで近づけられるように気をつけたいと思います。

180) 実感が湧かないくらい、あまりにも大きな数字でした。僕の家族は一人当たり97.6kgの二酸化炭素を排出していることがわかり、これがどれほど地球に影響を及ぼすのかわかりませんが、アルミ缶とペットボトルが多く感じられたので、少しでも減らしていきたいと思います。

181) ペットボトル、アルミ缶がほぼ毎日出ていること、また、食品トレーも多く出ていました。目標をレベルBにして、達成はしましたが、来年はもう少し心がけて生活し、CO₂を減らせるようにしていきたいです。

182) 全国平均と比べても、二酸化炭素排出量を抑えることができました。自分でもエコをしたり、工夫した一ヶ月間でした。この一ヶ月間の意識をもち続けて生活することができれば、ゴミ問題にも十分貢献できると思うので、継続したいです。

183) この夏休み期間中、すごくいろいろなものの消費が多かったと思いました。今回この調査をしたから、多いと感じたのだと思うので、これを生かせれば良いと思います。いい経験ができたように思います。

184) 毎年ご苦労様です。今年で4年間書きました。車がないと動けない米沢では、排出量を減らしにくいですね。特に今年から乗っているオートマは、ガソリンの減りが早いように感じます。省エネ運動を心がけたいと思います。

185) 夏暑かったり、試合があつたりすると、ペットボトルが思った以上に出たり、お盆で親戚が集まったりすると、缶がたくさん出た。目標よりCO₂が出てしまった。

186) 去年もやったけど、今年のほうがよくなったと思いました。地球温暖化のことを考えながら、これからも生活していきたいです。なぜなら、たくさんの資源が出ていることがわかったからです。これからも資源に目を向けていきたいと思いました。

187)お惣菜などを買ってくることが多いので、食品トレーの数がすごいことになってしまっていると思いました。牛乳パックや食品トレーはリサイクルできるので、少しでも環境に良い生活をしたいと思いました。普段の生活でこんなに多くの二酸化炭素を出していると思うと、少しぞっとしました。なるべくマイボトルなどを使ってペットボトルを使わないようにしたり、工夫していきたいです。

188)スチール缶が思ったより多くてびっくりしました。もう少し節約しなければいけないと思いました。

189)けっこう多くのゴミを排出しているのだと思いました。もう少し気をつけて、ゴミを減らしたいと思います。

190)このデータを調べて6回目となります。調べるたびに思うのですが、夏場ということで、ペットボトルの量が多かった。また、今年はエコカーの購入により、ガソリンをつめることが少なくてよかった。季節により異なりますが、エコに取り組むのは難しいと感じました。でも努力して続けていきたいです。

191)勤め先が往復 46km と遠いので、ガソリン消費量が多い。風呂は灯油でなくガスなので、この2つの燃費が二酸化炭素排出量を多くしている。

192)ペットボトルや水道使用量の削減が、まだまだ可能であると感じました。

193)自分が思っていたよりも消費量が多く、今後の生活ではもう少し意識していきたいと思いました。

194)毎日消費するものはほとんど限られたものだった。お盆の時は、人がたくさん来たので、プラスチックやペットボトルが多く消費されているのがわかった。レベルはAだったので、よかったと思う。

195)思った以上に二酸化炭素排出量が多くてびっくりしました。ガソリンの使用量が多く感じられます。日頃の生活に注意して、エコな生活に取り組んでいきたいと思います。

196)レベルAだったので、結果はよかったと思います。ペットボトルのジュースを多く飲むので、控えていきたいと思います。

197)昨年の二酸化炭素排出量の全校平均 149.0kg よりも少なかったもので、とてもよかったと思います。これからも地球環境問題に取り組み、少しでも地球温暖化とゴミ問題がなくなればいいと思います。一人一人の心がけが大切だと思いました。

198) 今年は目標だったレベルBだったのでとてもよかったです。節電・節水に気をつけて、レベルAになれるように頑張りたいです。

199) 二酸化炭素の排出量がとても少なくてよかった。これからもこの調子でいけば、環境に良いと思うので、頑張りたいと思う。

200) 予想していたよりも多くゴミを出していたので、とても驚きました。これからは自分たちが出しているゴミについて、もっと関心を持ちたい。

201) アルミ缶とペットボトルの数がすごく多くておどろきました。意外とスチール缶は出ていないこともわかりました。

202) 思ったよりもゴミがたくさん出てびっくりしました。ペットボトルが一番多かったのですが、いつも学校に一本持って行くので、学校のある日はもっと多くなると思いました。

203) 我が家は結構二酸化炭素を排出しているのだなと思いました。レベルDはやばいと思うので、これからは生活を見直して、家族で気をつけようと思いました。

204) 「地球温暖化とゴミ問題」を今年もやってみて、自分たちが毎日どれだけ二酸化炭素を出しているのかがわかりました。また、自分たちにとって、どれだけ地球が大切であるかを気付かせられる期間だったと思います。この一ヶ月間でわかったこと、気づいたことをこれからの生活で生かしていきたいと思います。

205) 数を見て多いのか少ないのかはわかりませんが、少しでも環境がよくなるために、考えながら電気やガスを使っていきたいと思いました。

206) ガソリンは二酸化炭素排出量が多いと思っていましたが、電力も結構多いということがわかった。一ヶ月間の排出量がわかったので、これからは少しでも減らしたいと思いました。

207) 昨年に比べれば、ずいぶんゴミを減らすことができよかったです。ただ、夏なのでペットボトルの本数をどうしても減らすことができませんでした。

208) 一人当たりの二酸化炭素排出量が、とても多いと感じました。

209)夏場なので、水分補給のためにペットボトルが多いと思いました。地下水があり、洗濯は地下水でまか
なっているので助かります。

210)暑い日が続き、ペットボトルの量がたくさん出たのにはおどろきました。総合的に見ると、レベルAを下回
ったのでよかったと思います。この状態を維持できるように頑張ります。

211)自分の家では、ペットボトルや食品トレーが多いことに気づきました。普段の生活の中で、どれだけのゴミ
が出ているのかがわかりました。

212)私たちの便利な生活は、自然を壊し、生態系を壊し、最後は私たち人間に、異常気象、洪水など生命
に関わる災害となって帰ってきます。もう一度便利な生活を見直し、昔の知恵を生かす生活を皆ですれば、
地球上の二酸化炭素はもっと減らせるし、たくさんの動物、自然を守れると思いました。

213)日々の生活で省エネを意識して、これからも継続して二酸化炭素排出の削減に心がけたいと思います。

214)二酸化炭素の排出量なんて、日頃考えることがないので、自分の家庭がどれだけ排出しているのか、
わかってよかったです。ガラス瓶は少ないのですが、ペットボトルと食品トレーをたくさん消費していることが、
今回の調べ学習でわかりました。

215)思っていたよりも一人一人が排出する二酸化炭素の量が多かったので、びっくりしました。私の家族は
人数が多く、お盆には人がたくさん来たので、ペットボトルがとて多くなりました。

216)普段どのくらいゴミが出ていて、電気をどのくらい使っているかなど、あまり考えていなかったの
で、今回調べてみて、ゴミがたくさん出ているということがわかりました。また、二酸化炭素排出量が、目標よりも多かつ
たので、これからは地球温暖化についてしっかり考えていきたいと思いました。

217)私が思っていたよりも、二酸化炭素の排出量が多くてびっくりしました。この結果を見て、ゴミを少しでも
減らせるように心がけたいです。一人一人がゴミを減らすことを目標に頑張れば、二酸化炭素の排出も少し
は減るのではないかと思います。そうなれば地球温暖化の進行も防げるのではないかと思います。

218)全国平均を下回ったので、びっくりしました。祖父、祖母が日々節約に積極的に取り組んでいるおかげ
かなと思いました。

219) 数字に出してみると、とても多いと思いました。もっと一人一人の数値を減らせるように意識して生活していきたいと思いました。

220) 我が家はペットボトルと食品トレーがすごく多かったのでおどろきました。ゴミがたくさん出ていたので、もう少し減らしたいと思いました。

221) 環境調査をやって、家のことを改めて知って、改善していくところもあったので、今後の生活の中で考えていきたいです。

222) 家族の一人当たりの二酸化炭素排出量が、全国平均を軽く凌駕していて驚きました。

223) 今回の調査では、一人当たり一ヶ月間の二酸化炭素排出量が 221.6kg となり、去年よりも多くなっていたことがわかりました。去年は全国平均以下になんとか抑えていましたが、今年はエアコンなどをほぼ毎日のように使用していたので多くなったのではないかと思います。来年はもっと二酸化炭素排出量を抑えるために、日々の生活に取り組んでいきたいと思います。

224) 目標を決めたのはいいが、全然そこに到達できなくて残念だった。来年までに少しずつゴミを減らせればいいと思いました。もう少し頑張りたいです。

225) 今年の夏は暑い日が多く、クーラーをたくさん使い、飲料の量も増えて、二酸化炭素排出量も多くなってしまったようです。この結果を踏まえ、電気の使い方やゴミを出さない工夫を考えようと思います。

226) ペットボトルの本数や食品トレーの数が多くてびっくりしたが、これらから排出される二酸化炭素排出量はそんなに多くはないということがわかった。

227) 冷房をつける日が多かった。4台の車を使用しており、ガソリンの排出量が多い。洗濯量が多く、水道使用量が増した。今後、細かく気を配り、ゴミの分別そしてCO₂排出量削減を心がけたい。

228) 普段自分達が使っている物から排出される二酸化炭素量を知ることができ、3人家族でも一ヶ月でこんなにも排出していたのかと思いました。これからは、なるべく節約できるようにしたいと思います。目標が達成できたので、これからも二酸化炭素排出削減に心がけていきたいと思います。生活していく中で、地球に優しくありたいと思います。

229) 買い物をする際、なるべくゴミが出ないように、袋入りのグラム売りで肉や魚を購入しておりますが、それでも合計すると多いと感じております。毎日のことなので、気付いていないうちに、家庭からのゴミ(二酸化炭素)が出ていることを改めて感じました。少しでも改善できるように、工夫したいと思います。

230) 今年はず年よりも排出したと思います。沢山のゴミが出たため、沢山の二酸化炭素を排出してしまったので、今後の生活で気を付けたいです。

231) ガラス瓶とスチール缶は少なかった。夏は暑かったので、ペットボトルが多かったです。食品トレーも、肉・魚・惣菜などで容器として使われているので、これも多く出ました。ガソリンは両親が県外に行ってきたので、いつもより多くなりました。電気・水道はなるべく節電・節水を心がけようと思いました。自分の家では、軽油は0でしたが、他の家庭ではどのくらい使うのかと疑問に思いました。

232) 予想よりも二酸化炭素が多く排出されているのに驚きました。自分の家は食品トレーが多かったので、来年はそれ以外も全体的に減らして、二酸化炭素排出量を削減したいと思います。

233) 昨年はレベルCだったと思う。今年は自宅に不在だったことが多く、排出量が少なくなったと思う。また、オール電化になったことでも排出量が減った。

234) 設定目標より少し高めでしたが、いつもよりはゴミが少なめになりました。夜にエアコンをつけないようにするなど、気を付けましたが、年寄りがいるので、日中はやはりエアコンを消すことは難しいです。

235) 多いか少ないかはわかりませんが、他の人よりは多いと思うので、どうやって減らしていくか考えていく必要があります。もっともっとゴミが出ないように工夫していきたいと思います。

236) 夏は暑くて、どうしてもエアコンを使うことが多く、電力が増えてしまいますが、その分灯油とガスの使用量を減らせたと思います。

237) 前回と比べて電力もゴミも減ってきたので良かったと思います。ペットボトルのゴミは、夏なので増えるのは仕様がなかったと思ったので、その他のところで削減していったところが良い点だと思います。これからもエコに気を配り、より少ない二酸化炭素排出に心がけていきたいと思います。

238) 意外とペットボトルの消費量が多いと思いました。楽しかったので、またやってみたいと思いました。

239) ゴミやガス, 電力など, 無駄使いせずにはできたのでよかった. 努力目標をきちんと立て, その結果, 目標のBレベルだったのでよかったです. これからもこの調子で頑張りたいと思います.

240) 夏休み中毎日, 記録をしていきました. 今まで記録したことがなかったため, 知らないことがたくさんわかってよかった.

241) 目標をレベルAとしたが, 結果はレベルDだったので, できる限り気をつけたいと思いました.

242) 家と店がつながっているので, 二酸化炭素の排出量がやけに多いと思いました. 店も家も電力消費を減らしたつもりだったのですが, クーラーなど多く使ってしまい, 反省しました. 夏場の部活動は飲み物が足りなくなってしまい, どうしてもペットボトル飲料を買ってしまうので, 水筒などを効率よく使っていききたいと思います.

243) このようなことをしてみて, 家から出るゴミの中で何が多いのかがわかったのでよかったです.

244) 自分の家ではペットボトルの消費がとて多いということがわかった. 二酸化炭素排出量は自分の予想よりも多くおどろいた. 少しずつ減らしていきたいと思いました.

245) アルミ缶, ペットボトル, 食品トレーは, ほぼ毎日出ているので, 減らせる方法はないのか考えさせられました. ガソリン, 軽油は, 父の仕事で使うので, 一人当たりの二酸化炭素排出量が多くなる原因となってしまいました.

246) 何気なく過ごしているが, 一ヶ月でたくさんの二酸化炭素を排出していると思うとびっくりした. この一ヶ月で考えさせられることがいっぱいあった良い課題だったと思う.

247) このシートに記録を取ってみて, わかったことがあります. それは全国平均を超えてしまったことです. これからはできるだけ二酸化炭素の排出量を減らしていきたいと思います.

248) 僕の家は家族が多いので, ゴミが多かったが, しっかり節電することができたのでよかった.

249) 自分が予想していたより, すごく多くてびっくりしました. 自分の分だけでこれだけならば, 全体ではものすごい量の二酸化炭素が排出されているのだと思いました.

250)初めて二酸化炭素の排出量を調べてみて、私たちがどれだけ排出しているのかわかったのが良かったです。アルミ缶とペットボトルが多かったです。

251)とてもたくさん使っているのだなと思いました。今まで気にしないで過ごしていたので、この結果を見て、とてもびっくりしました。

252)ペットボトルが一ヶ月でだいたい100本近くも出されていた。この調査によって改めてわかったことがたくさんあった。このようなことを知る機会を持つことができ良かったです。

253)意識して生活していても、暑さのためにペットボトルやアルミ缶が多く出た。家族で旅行に出かけたので、ガソリンも1回分くらい入れる回数が多かった。皆で気をつけて生活すれば、塵も積もれば大きな成果を得て、地球の未来につながると思います。

254)初めて家庭から排出される二酸化炭素を調べてみましたが、一人当たりの排出量が思った以上でおどろきました。特に、TVでもよく聞いていた電気とガソリンによる排出量は資源ごみから出される排出量とは比べものにならないくらい多いことがわかった。これから二酸化炭素を減らしていくには、どこから気をつけていけばいいのかがわかり、とても参考になりました。ありがとうございました。

255)ガソリンの使用量が多いが、車がないと何もできない田舎では仕方ないと思う。でも、省エネにはこれからも注意していきたい。

256)自営業なので、やはり一般家庭よりはいろいろなものが多いと思いました。

257)このような表にすることで、一人当たりの二酸化炭素排出量を知ることができて良かったです。

258)電力や水道、ガソリンの使用量は、この取り組みによりはじめて分かった。

259)一人当たり一ヶ月の二酸化炭素排出量がかかなり多いことがわかり、びっくりしました。もっと少ないと思っていました。これからは地球温暖化に気をつけて、地球の未来を考えていきたいです。

260)夏休みは暑くて、ペットボトルをたくさん買う日が続いたので、ゴミがたくさん出ました。また、部活動とスポ少の遠征があり、移動がたくさんありました。

261)今回この課題に取り組んでみて、地球の環境がこのようにして少しずつ悪くなるのだと思いました。地球温暖化は人間のせいで進行しているので、これからはこの結果を思い出して、地球温暖化が進まないように、何とかいろいろ努力していきたいです。

262)電力とガスは使用量が冬期間に比べ減少し、灯油消費はなく、夏期は二酸化炭素排出量が減少している。冬期間も灯油の使用はあるが、目標のレベルBになるように家族みんなで努力したい。

263)夏は飲み物のアルミ缶、ペットボトルがどうしても増えてしまいます。実際の排出量が努力目標値より多かったのが、今後少しでもゴミを減らせるよう意識していきたいです。

264)我が家は、昨年全校平均を上回りました。これからは、この排出量を目標として努力していきたいと思っています。

265)どのくらいゴミが出ているかなど考えたこともなかった。二酸化炭素排出量はずっとわからなかったのが、調べる機会ができてよかったです。

266)二酸化炭素の排出量を気にしたこともなかったのが、いい調べ学習になった。意外と二酸化炭素の排出量が多かった。

267)家族みんなでこの課題に取り組んでみて、書き忘れたこともあったけど、いろいろ調べられたのがよかったです。

268)一ヶ月間記録してきて、アルミ缶やペットボトルの量がすごく多いことがわかりました。普段身近にあるものなので、これから少しでも量を減らせるように、頑張っていきたいです。そして、これから節電、節水をしていきたいです。これからは地球環境のことを考えて生活していきます。

269)一番消費していたのがペットボトルだったので、予想していた通りだったと思いました。意外にもアルミ缶が一番少なくておどろきました。結果が目標よりすごく多くなったのであせりました。これからは意識して頑張っていこうと思いました。

270)普段使っている電気や水道がこんなに二酸化炭素を排出していたなんて思いもしませんでした。これからは節約をして二酸化炭素排出を減らしたいです。

271)一ヶ月間通してやってみると、今まで気にもとめなかった目に見えない動きがとてもよくわかった。これからは資源を大切にするように、一日一日気をつけていこうと思います。二酸化炭素の排出量を減らして、地球の温暖化が進まないように一人一人が心がけることが大切なのだと思います。

272)目標としていた数値を大幅に超えていたことにおどろきました。一ヶ月間のデータとして残るので、意識して減らせるものが目に見えて分かりました。今後どれだけ減らしていけるかということを意識しながら生活すべきだと思います。

273)この調査をして、初めて二酸化炭素の排出量を知ることができたし、ゴミの量などよくわかりました。日本全体の量になれば、すごい量のCO₂になることでしょう。地球温暖化を抑えるためにゴミの量などを考えていきたいと思います。

274)目標より良い結果でよかったです。初めて取り組みましたが、いろいろと分かって、これから節約しながらゴミ問題を考えていきたいと思いました。ペットボトルの量をもう少し減らせればいいですね。

275)ガソリンは移動などがあって仕方ないが、電気や水道は節約できるので、これからの生活で意識していきたい。いい宿題だった。

276)8月に入って、気温上昇やお盆もあって、エアコンや洗濯機などたくさん使いました。レベルDとは残念でした。地球温暖化防止のためにも、よく考えていろいろなものを使わなければと思いました。

米沢中央高等学校

理科

〒992-0045 山形県米沢市中央7丁目5-70-4

TEL 0238 - 22 - 4223

FAX 0238 - 22 - 4224

2017年2月